

信州大学医学部附属病院 呼吸器内科・呼吸器外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2024年4月3日

「肺拡散能(DLcoとDLco')の検査結果が乖離する要因の検討」に関する臨床研究を実施
しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研
究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5979
研究課題名	肺拡散能(DLcoとDLco')の検査結果が乖離する要因の検討
所属(診療科等)	臨床検査部
研究責任者(職名)	石嶺 南生(臨床検査技師)
研究実施期間	医学部長による許可日～2025年3月31日
研究の意義、目的	散能(DLco)は吸ったガスが肺胞から血中のヘモグロビンまでの移動速度を表し、様々な呼吸器疾患の鑑別や重症度評価に用いられる検査項目です。検査ではDLcoとDLco'の2つが測定されるが、近年、結果が乖離する患者さんを多く経験します。 LcoとDLco'が乖離する原因を明らかにすることを目的とした研究で、呼吸機能検査の診断能力向上に貢献すると考えられます。
対象となる方	2022年4月1日～2023年8月31日までの期間に当院で精密肺機能検査を受けられた方
利用する診療記録	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、DLcoとDLco'の結果が乖離する患者さんとしいない患者さんの違いについて検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 武市尚也(臨床検査部 主任臨床検査技師) 電話:0263-37-3494

【既存の診療記録、検査結果】を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査、検体の採取】の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。